

卷末年表



巻末年表

●日産厚生会の出来事 ●玉川病院の出来事 ●玉川クリニックの出来事 ●佐倉厚生園病院の出来事
 ●佐倉ホワイエの出来事 ●日産厚生会診療所の出来事 ●医学研究所の出来事

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事
1940	昭和15	9	1	●(株)日産が内幸町の防長クラブ内に日産厚生会診療所の前身「日産健康相談所」を開設。初代所長に高橋忠雄が就任	9	27	●日独伊3国軍事同盟調印
1941	昭和16	7	25	●日産健康相談所が内幸町の日産館第二分室に移転	12	8	●太平洋戦争が開戦
1942	昭和17	2		●(株)日産から公益部門が独立し、鮎川義介を会長とする「社団法人日産会」が設立。日産会の機関の1つ「日産厚生報国会」の下で診療部門が運営される	2	25	●国民医療法が公布され、病院や診療所の設立許可規定や医師会への強制加入などが定められる
		4		●日産厚生報国会と千葉県佐倉町の堀田家間で土地と建物の賃貸借契約が交わされる			
		9	1	●軽症の結核患者の療養所として佐倉町にて「佐倉日産厚生園」を開園、収容定員60名。初代園長は増田秀吉			
1943	昭和18	7	1	●日産健康相談所の高橋忠雄所長が辞任したことを受けて、小尾雅夫が所長に就任	2	1	●日本軍、ガダルカナル島より撤退開始
1945	昭和20	11		●佐倉日産厚生園が財商工協会と共同で建設していた100床の新病棟完成。合計で160床となる	8	15	●太平洋戦争が終戦
1946	昭和21	3		●「社団法人日産会」が財閥解体政策に対応して「社団法人日産会」と改称したことに伴い、日産健康相談所は「日生診療所」と改称	2	19	●昭和天皇の戦後巡幸が開始
		4		●佐倉日産厚生園に病院としての開設の許可があり、「佐倉厚生園」と改称。園長として遠山実が就任	11	3	●日本国憲法公布
		10	20	●日生診療所が日産館7階に移転			
1947	昭和22				1	20	●学校給食実施
					9	14	●キャスリーン台風発生、死者・不明者1,910人
					12	29	●栄養士法公布(1948年1月1日施行)
1948	昭和23	5	25	●社団法人日生会が結核の撲滅を命題として、「財団法人日産厚生会」を設立。日生診療所および佐倉厚生園の権利・財産を引き継ぎ、病院事業を構築	1	30	●マハトマ・ガンディー暗殺
		5	25	●日産厚生会、初代理事長に田川重三郎が就任	4	7	●世界保健機関(WHO)設立
					5	12	●厚生省により母子手帳が配布
					7	23	●医師法成立
					7	23	●病院の施設基準などを定めた医療法が制定
1949	昭和24			●佐倉厚生園、診療室に加え、処置室、理学的診療室、レントゲン室、検査室、研究室を備えるなど施設の充実を図る	3	31	●東京消防庁「119番」を設置
					11	3	●湯川秀樹が日本人で初めてノーベル物理学賞受賞
1950	昭和25	9		●佐倉厚生園、完全看護・完全給食開始に伴い、看護師、栄養士の増員充実を図る	6	25	●朝鮮戦争勃発
		11	25	●佐倉厚生園、関係者600名列席のもと落成式挙行			
				●佐倉厚生園、治療棟兼病棟(24床)と看護師寄宿舍を増築			
1951	昭和26	10	15	●日産厚生会診療所、結核予防会主催の結核予防週間に東京駅八重洲口広場にて街頭検診を実施	3	31	●結核予防法公布
				●日産厚生会診療所、レントゲン自動車を導入	4		●BCG接種、健康診断、適正医療の普及を3本柱とする新しい結核予防法施行
				●佐倉厚生園が堀田家から借用していた構内の土地のすべてと一部の家屋を約500万円で譲り受ける	6		●NHK、テレビ初の実験実況中継(野球中継)
					9		●サンフランシスコ講和会議で、対日講和条約と日米安全保障条約調印

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事
1952	昭和27	5	25	●日産厚生会診療所、(財)結核予防会主催の結核予防週間に東京駅八重洲口広場にて街頭検診を実施	7		●東京国際空港業務開始
					8	1	●日本電信電話公社発足
1953	昭和28	3	14	●日産厚生会、東京都世田谷区に第2結核療養所として「玉川病院」を新築落成	2	1	●NHKテレビが本放送開始
		3	31	●玉川病院、事業を開始。結核病棟200床、一般病棟10床。総合病院の形態を整える	3	17	●麻薬取締法公布
		3		●小尾雅夫が玉川病院院長に就任。職員53名	8	14	●日雇労働者健康保険法公布
		10		●佐倉厚生園、木造2階建ての新病棟を新築落成	12	24	●奄美群島返還の日米協定調印
				●日産厚生会診療所、油圧式レントゲン断層撮影装置を購入			
1954	昭和29	6	30	●玉川病院、鉄筋コンクリート2階建ての一般病棟を新築、新たに60床を設ける	4	22	●あへん法公布
				●日産厚生会診療所、海外渡航係を新設、ブラジル大使館・アルゼンチン領事館の公認指定医となる	5	19	●厚生年金法改正公布
					6	9	●防衛庁設置法・自衛隊法公布
					7	1	●市町村職員共済組合法公布
1955	昭和30	1		●玉川病院、小児科を新設し総合病院と呼べる体制となる	5	27	●ヘレン・ケラー来日
				●佐倉厚生園、旧牛舎を改増築し、別館病棟を新設。24床増加	6		●森永ヒ素ミルク中毒事件発生
					9	10	●日本が関税貿易一般協定(ガット)に加盟
1956	昭和31			●佐倉厚生園、停電時の貯水を充分とするため中央貯水槽を増設	4	21	●水俣病発生
					7	17	●経済白書発表「もはや戦後ではない」流行語に
					12	18	●日本が国連加盟
1957	昭和32	6	30	●玉川病院、定員60名の看護婦宿舎を病院敷地内に新築	1	29	●南極予備観測隊がオングル島上陸開始、昭和基地開設
		10	30	●玉川病院、東京消防庁から救急病院の指定を受ける	3	31	●原爆被害者の医療法公布
				●玉川病院で「玉川病院労働組合」が結成			●結核患者が減少傾向となる
1958	昭和33			●玉川病院、労働争議	10	1	●甲表乙表の保険診療提示、1点単価10円
				●佐倉厚生園、洗濯施設を整備し、入園者の衣類の無料洗濯をはじめ	12	1	●1万円札発行
					12	23	●東京タワーが完成
							●基準看護、基準給食、基準寝具制度できる
1959	昭和34	4	7	●玉川病院で小尾雅夫院長が辞任、田川重三郎が院長に就任(理事長職と兼務)	2	8	●黒部トンネルが開通
					4	10	●皇太子明仁親王と正田美智子さんとご成婚
					9	26	●伊勢湾台風発生、死者・不明者5,098人
1960	昭和35			●玉川病院、新しく井戸を掘り水中ポンプを新設	1	19	●日米新安全保障条約調印
					10		●薬事法が改正、薬剤師法公布
1961	昭和36			●日産厚生会診療所、レントゲン自動車を更新	4	1	●国民皆保険制度が完全実施へ移行
							●診療報酬に各種加算制度ができる
1962	昭和37	2		●玉川病院、鉄筋2階建ての第六病棟屋上に軽量鉄骨で3階部分を増設。30床増加	8	12	●堀江謙一が小型ヨットで日本人初の単独無寄港太平洋横断成功
							●抗生剤の使用緩和
							●副腎皮質ホルモン保険適用開始

巻末年表

巻末年表

●日産厚生会の出来事 ●玉川病院の出来事 ●玉川クリニックの出来事 ●佐倉厚生園病院の出来事
●佐倉ホワイエの出来事 ●日産厚生会診療所の出来事 ●医学研究所の出来事

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事	
1963	昭和38	—	—	●日産厚生会診療所、精密健診に重点をおき、オーゾメーターを購入	4	—	●栄養士法の一部改正公布。管理栄養士制度が創設	
					7	11	●老人福祉法公布	
					9	29	●日本リハビリテーション医学会設立	
					11	22	●ケネディ米大統領がダラスで暗殺	
1964	昭和39	6	30	●玉川病院で田川重三郎が院長を辞任し、7月1日阿部益が新院長に就任	7	1	●母子福祉法公布	
			6	12	●日産厚生会、田川重三郎が理事長を辞任し岸本勲太郎が理事長に就任	9	13	●栄養士法一部改正公布(管理栄養士制度の創設)
			—	—	●日産厚生会、「脱結核」の財団運営として成人病の早期発見・治療とリハビリテーションへの注力を決定	10	10	●東京オリンピック開幕
1965	昭和40	7	●玉川病院、結核病棟の一部を改造し産婦人科病棟を開設	2	7	●ベトナム戦争で米軍が北爆開始		
				6	29	●理学療法士及び作業療法士法が施行		
				6	—	●精神衛生法一部改正		
				8	18	●母子保健法公布		
1966	昭和41	—	●日産厚生会診療所、「脱結核」の動きとして消化器系と循環器系の専門医を補充し外来診療を強化 ●佐倉厚生園、「脱結核」の動きとして建物の一部を機能訓練室に改造、脳血管障害後遺症のリハビリ治療を開始 ●佐倉厚生園、新館の結核病床55床を普通病床に変更の許可を得る ●玉川病院、ファイバースコープ、腹腔鏡、高速遠心機など医療設備の充実を図る	3	31	●日本の総人口が1億人を超す		
				6	29	●ザ・ビートルズ来日、日本武道館で公演		
				6	30	●国民年金法改正		
				—	—	—		
1967	昭和42	—	●佐倉厚生園、外来診療棟を修繕し新型検査装置購入などリハビリ施設をさらに強化	7	1	●欧州共同体(EC)発足		
				8	3	●公害対策基本法公布、施行		
				9	1	●四日市のぜんそく患者が石油コンビナートの6社に初の大気汚染公害訴訟		
1968	昭和43	—	●日産厚生会診療所、海外渡航者に対する公的健診を請け負う ●日産厚生会診療所、ブラジルとベネズエラの大使館から入国申請者の健康診断医療機関に指定	1	—	●国民健康保険7割給付完全実施		
				4	12	●霞が関ビル完成		
1969	昭和44	11	11	●日産厚生会、東急電鉄二子玉川駅(現・二子玉川駅)前の玉川高島屋ショッピングセンターに「玉川病院付属玉川クリニック」を新設。内科、胃腸科、小児科、眼科、皮膚科、一般健康診断を行う	1	1	●薬価基準が5.6%引き下げ	
					1	18	●東大安田講堂事件発生	
					7	20	●米アポロ11号、人類初の月面着陸成功	
					12	2	●日産厚生会、結核の他に成人病の予防・治療およびリハビリテーションを実施するため、寄付行為の「目的及び事業」の変更を申請(同年12月26日に認可がおりる)	

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事	
1970	昭和45	1	30	●日産厚生会で岸本勲太郎理事長が辞任。遠山実佐倉厚生園園長が兼任で理事長に就任	3	15	●万国博覧会が大阪で開幕	
			3	31	●日航機「よど号」ハイジャック事件勃発			
1971	昭和46	10	1	●佐倉厚生園、遠山正道が園長に就任	5	20	●視能訓練士法	
			—	—	●日産厚生会診療所、ブラジル移住希望者の健康状態に関する選考を行う委託医に指定	7	1	●環境庁発足
			—	—	●佐倉厚生園、水治療法設備を落成	8	28	●円、変動相場制へ移行
1972	昭和47	12	25	●玉川病院、東京都より「総合病院」の名称使用が認可	1	24	●グアム島密林内で元日本兵発見、救出	
			2	3	●冬季オリンピック札幌大会開催			
			5	15	●沖縄が本土復帰			
			9	—	●日中国交正常化			
1973	昭和48	—	●日産厚生会診療所、精密検診用のテレビレントゲン装置を購入	2	14	●円が変動相場制に移行、1ドル=277円で開始		
				10	2	●江崎玲於奈が半導体内のトンネル効果の発見でノーベル物理学賞授賞		
				11	—	●第一次オイルショック		
1974	昭和49	4	●玉川病院、看護師確保の取り組みとして東京都からの補助金を受け院内保育所開設 ●日産厚生会、寄付行為第3章「目的及び事業」にある「結核の予防撲滅」を「結核成人病等の予防、早期発見」に変更申請。厚生省より同年8月13日に認可がおりる ●玉川病院、正門前道路を4mから6mに拡幅する工事を完了	1	25	●厚生省が「整形外科機能訓練等の施設基準」を定める		
				10	2	●日本医大の丸山千里教授が「丸山ワクチン」の治療成績と調製方法を発表		
				—	—	●施設基準承認制度始まる		
1975	昭和50	—	●日産厚生会診療所、検診用として三要素直記式心電計を購入	4	30	●ベトナム戦争終結		
				7	17	●米宇宙船アポロとソユーズが史上初のドッキングに成功		
				11	2	●第1回主要先進国首脳会議(サミット)が仏ランブイエ城で開催		
1976	昭和51	—	●玉川病院、結核第2病棟を改造し一般病棟に ●玉川病院、院内保育所夜間保育を開始	1	31	●鹿児島で日本初の5つ子誕生		
				2	4	●ロッキード事件発生		
				7	17	●モントリオールオリンピック開幕		
1977	昭和52	1	5	●日産厚生会診療所、東京都港区西新橋の物産ビル別館9階へ移転。面積が約1.5倍となり、1月5日から業務開始 ●玉川病院、休日・夜間の診療開始 ●日産厚生会、本部事務所を東京都港区西新橋の物産ビル別館9階へ移転 ●日産厚生会診療所、診療所に隣接して西新橋調剤薬局を新設 ●玉川病院、看護師確保の取り組みとして世田谷区医師会立看護高等専修学校の実習病院となる	4	7	●東急新玉川線開通	
					5	2	●対ソ漁業・領土問題をめぐり海洋2法が成立	
					6	15	●和歌山県有田市で集団コレラ発生	
					9	3	●王貞治、756本のホームラン世界記録達成	
					—	—	—	
1978	昭和53	5	1	●日産厚生会、適格退職年金制度導入	5	20	●成田国際空港開港	
					8	12	●日中平和友好条約調印	
					—	—	●短期入所生活介護(ショートステイ)が制度化	

巻末年表

巻末年表

●日産厚生会の出来事 ●玉川病院の出来事 ●玉川クリニックの出来事 ●佐倉厚生園病院の出来事
 ●佐倉ホワイエの出来事 ●日産厚生会診療所の出来事 ●医学研究所の出来事

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事
1979	昭和54	9	20	●玉川病院、「玉川病院に関する契約書」を日産自動車(株)と締結	9	10	●薬事法改正 ●医薬品副作用被害救済基金法 ●通所介護(デイサービス)が制度化
		—	—	●玉川病院敷地内で、下山遺跡の発掘調査が開始	—	—	
1980	昭和55	6	26	●日産厚生会、理事会で社会福祉法人佐倉厚生会に対し、「敷地及び資金の一部の寄付」を決議	6	22	●史上初の衆参両院同日選挙で自民圧勝 ●日本の自動車生産台数が世界第1位に
		10	—	●玉川病院、第一次工事。前期に西病棟、後期(1982年〜)に管理棟、玄関ホール、各科外来診察室、薬局、放射線科、検査室、手術室を完成	—	—	
1981	昭和56	4	—	●特別養護老人ホーム「さくら苑」が佐倉厚生園の隣接地に開設	3	2	●中国残留日本人孤児47人が初来日
		6	11	●日産厚生会、阿部益が理事長に就任(玉川病院長と兼務)	7	29	●英国チャールズ皇太子とダイアナ嬢が結婚
		12	17	●日産厚生会、理事会にて玉川病院の新病棟に関して、日産自動車(株)と建物賃料についての覚書締結を決議	—	—	●児童福祉法改正
1982	昭和57	5	13	●玉川病院、新病棟が完成。竣工式が行われる	2	8	●赤坂のホテルニュージャパンで火災、死者33人、重軽傷者29人
		12	—	●日産厚生会診療所、西新橋調剤薬局を閉鎖	4	1	●500円硬貨発行
1983	昭和58	—	—	●玉川病院、「建物賃料変更に関する覚書」を日産自動車(株)と締結	2	1	●老人保健法施行
1984	昭和59	—	—	●玉川病院、保育所併設の職員宿舎を新築	4	15	●千葉県浦安市に東京ディズニーランド開園
		5	31	●日産厚生会で永田敬生日立造船代表取締役が理事長に就任	10	1	●ロッキード裁判で田中角栄元首相に懲役4年、追徴金5億円の実刑判決
		8	23	●日産厚生会、玉川病院で理事長と職員との懇談会を開催	5	10	●グリコ製品への毒物混入の脅迫状事件が発生
		10	25	●日産厚生会、佐倉厚生園で理事長と職員との懇談会を開催	7	28	●ロサンゼルスオリンピック開幕
		—	—	●佐倉厚生園、庭園および周辺の緑地保全について、県および市への譲渡が決定。残地の一部を財団法人佐倉老人福祉財団に売却内定	10	1	●健康保険本人の負担1割に ●退職者医療制度、特定療養費制度創設
1985	昭和60	1	24	●日産厚生会、日産厚生会診療所で理事長と職員との懇談会開催	4	1	●公社事業の民営化でNTT、日本たばこ産業株式会社(JT)発足
		9	17	●佐倉厚生園の本館新病棟、成人病検診センター、庭園記念館などを落成	8	12	●日航ジャンボ機が群馬県・御巣鷹山に墜落、520人死亡
		10	—	●佐倉厚生園、新病棟竣工式開催	12	—	●第1次医療法改正(地域医療計画、二次医療圏と三次医療圏の病床制限)、医療の量より質が求められる時代に

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事
1986	昭和61	1	23	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第1回日産厚生会職員研修発表会を開催	1	1	●老人保健法の改正(老人保健施設創設)
		1	—	●玉川病院、気胸研究センター、東洋医学研究センターを付置	4	1	●男女雇用機会均等法施行
		4	—	●玉川病院、全身用X線CTを導入	4	26	●チョルノービリ原子力発電所事故発生
1987	昭和62	3	—	●玉川病院、東京急行電鉄の定期バス路線にデマンドルートが設けられ、デマンドバスの運行が開始、自主運行の送迎バス廃止	5	26	●社会福祉士及び介護福祉士法公布
		6	18	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第2回日産厚生会職員研修発表会を開催	7	—	●精神衛生法が精神保健法に改正
		8	—	●玉川病院、東京都から看護基準の最上位特II類を承認	10	2	●ニューヨーク株式市場が大暴落し、翌日の東京株式市場も空前の暴落(ブラックマンデー)
		10	1	●日産厚生会、玉川病院、診療所、玉川クリニックが「東京都医業健康保険組合」に編入	—	—	
		11	—	●佐倉厚生園、全身用X線CTを導入	—	—	
1988	昭和63	—	—	●玉川病院、第二期建築計画の建築確認申請書を東京都へ提出	—	—	
		3	31	●日産厚生会、寄附行為の変更(評議員会設置等)について厚生大臣より認可がおりる	3	17	●日本初の屋根つき球場「東京ドーム」竣工
		6	23	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第3回日産厚生会職員研修発表会を開催	12	23	●エイズ予防法成立
		10	—	●玉川病院、第二期工事着工	—	—	
		12	—	●玉川病院、ヘルニアセンターを開設	—	—	
1989	昭和64 平成元	—	—	●佐倉厚生園、日本老人福祉財団が佐倉厚生園の隣接地にオープンした「有料老人ホーム佐倉ゆうゆうの里」の協定病院となる	—	—	
		3	27	●日産厚生会、第1回評議員会開催	1	7	●昭和天皇崩御、皇太子明仁親王が新天皇に即位し平成と改元
		4	—	●玉川病院、新病棟第二期工事完了	4	1	●消費税(3%)が開始
		5	11	●玉川病院、新病棟の竣工式開催	6	4	●中国で天安門広場を軍の戦車で武力制圧、群衆に発砲した血の天安門事件勃発
		5	15	●玉川病院、人工透析事業開始	11	9	●「ベルリンの壁」が崩壊
1990	平成2	—	—	●高年齢者保健福祉推進十か年戦略(ゴールドプラン)策定	12	—	
		1	25	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第4回日産厚生会職員研修発表会を開催	3	15	●ソ連に大統領制、初代大統領にゴルバチョフ就任
		2	1	●玉川病院、東京都より「救急病院」の認定を受ける	8	2	●イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争勃発
		12	4	●佐倉厚生園病棟の西側に老人保健施設「佐倉ホワイエ」を開設	10	3	●東西ドイツが統一

巻末年表

巻末年表

●日産厚生会の出来事 ●玉川病院の出来事 ●玉川クリニックの出来事 ●佐倉厚生園病院の出来事
●佐倉ホワイエの出来事 ●日産厚生会診療所の出来事 ●医学研究所の出来事

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事
1991	平成3	4	1	●日産厚生会、職員の60歳定年制開始	2	28	●多国籍軍の勝利で湾岸戦争終結
		6	27	●佐倉厚生園庭園記念館にて第5回日産厚生会職員研修発表会を開催	4	23	●救急救命士法
		11	6	●寄附行為の改正が認可され、会長制を導入	6	3	●長崎雲仙・普賢岳大噴火
		11	28	●石原俊日産自動車株式会社会長が日産厚生会会長に就任	10		●老人保健法改正(老人訪問看護制度創設)
		11	28	●日産厚生会で永田敬生理事長が退任、遠山正道が理事長に就任(佐倉厚生園園長と兼務) ●玉川病院で看護基準を維持するための看護婦が不足。充足を満たせず入院制限	12	18	●骨髄バンク発足
1992	平成4	4	●玉川病院、看護婦不足の影響により1病棟(46床)を閉鎖 ●佐倉ホワイエ、デイケアを開始 ●日産厚生会、職員の福利厚生施設として東急ハーヴェストクラブに加入	3	14	●東海道新幹線に「のぞみ」登場、東京-新大阪間が2時間半に	
		—	—	●日本医師会、「尊厳死」を容認する報告書を発表	3	18	
		—	—	●第2次医療法改正(医療提供の理念、特定機能病院、療養型病床群の規定)	7	1	
1993	平成5	1	28	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第6回日産厚生会職員研修発表会を開催	1	1	●世界最大の単一市場ECが発足
		6	17	●玉川病院、病院長が阿部益から原勤に交代、阿部益が玉川病院名誉院長に就任 ●玉川病院、病床制限解除(閉鎖病棟一部再開)	6	9	●皇太子徳仁親王と雅子さまご成婚
		—	—	●田中角栄元首相が死去	12	2	
1994	平成6	4	●玉川病院、病院にリハビリセンターを開設、「都市型リハビリ」を提唱	6	22	●製造物責任(PL)法成立、7/1 公布	
		6	23	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第7回日産厚生会職員研修発表会を開催	6	27	●長野県松本市の住宅街でサリン散布事件が発生、のちオウム真理教の犯行と判明
		10	—	●玉川病院、MRI(磁気共鳴画像)装置導入	9	4	●関西国際空港開港、24時間空港に
1995	平成7	—	●玉川病院、生化学自動分析装置を整備し、成人病検診の拡充を図る ●日産厚生会診療所、骨密度測定装置を導入し、成人病検診の拡充を図る	1	17	●阪神・淡路大震災が発生(M7.3)	
		—	—	●東京の日比谷・丸の内・千代田線で地下鉄サリン事件発生、乗客や駅員ら死者12人、重軽傷者5,500人以上 ●オウム真理教の麻原彰晃代表を殺人容疑で逮捕	3	20	
1996	平成8	1	1	●玉川クリニック、小川小夜が所長に就任	7	12	●大阪、堺市の小学校でO-157の集団食中毒事件が発生
		1	25	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第8回日産厚生会職員研修発表会を開催	7	19	●アトランタオリンピック開幕
		1	—	●玉川病院、訪問看護サービス開始	8	29	●輸入血液製剤によるHIV感染死問題で、安部英前帝京大副学長が逮捕。ミドリ十字の元・現社長、松村明仁元厚生省生物製剤課長らも追って逮捕される
		10	8	●日産厚生会、寄附行為の改正が承認(事業に訪問看護ステーションの設置並びに経営を追加) ●佐倉厚生園、旧堀田邸を底地と共に佐倉市に移管、厚生園文庫は当会所有のまま市に寄託	—	—	
		—	—		—	—	
1997	平成9	4	1	●日産厚生会、従業員退職金規程を改定し、ポイント制度に移行	5	27	●兵庫県神戸市で少年による児童連続殺傷事件発生
		4	1	●玉川病院、厚生大臣指定と東京都知事の認定を受け「玉川訪問看護ステーション」を開設	6	17	●「脳死は人の死」とする臓器移植法が成立
		6	26	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第9回日産厚生会職員研修発表会を開催	11	24	●山一証券破綻
		9	30	●日産厚生会診療所、歯科を廃止	12		●第3次医療法改正、総合病院制度が廃止され地域医療支援病院制度が創設 ●健康保険本人の一部負担2割に

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事
1998	平成10	4	1	●佐倉厚生園、千葉県知事の認定を受け「厚生園訪問看護ステーション」を開設	2	7	●長野冬季オリンピック開幕
		—	—		6	22	●金融監督庁発足
1999	平成11	1	28	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第10回日産厚生会職員研修発表会を開催	10	2	●感染症新法
		4	—	●玉川病院、24時間365日救急体制開始	1	1	●欧州連合(EU)の単一通貨・ユーロを加盟国に導入
		—	—		7	26	●1997年に結核の新規患者数と発症率が約40年ぶりに上昇したことで厚生省が結核緊急事態宣言発表 ●要介護認定制度始まる
2000	平成12	1	24	●佐倉厚生園、療養型病床群病棟および佐倉ホワイエの通所リハビリテーション施設の複合新棟が竣工、2月から稼働開始	4		●介護保険制度開始
		3	30	●日産厚生会、「居宅介護支援に関する事業」の追加について寄附行為の変更が認可	6	27	●雪印乳業食中毒事件、同社の低脂肪乳の食中毒被害は1万3,420人に
		4	1	●佐倉厚生園、療養型病床群150床のうち50床を介護保険適用療養型病床群に移行	7	19	●西暦2000年と九州・沖縄サミットを記念して2,000円札発行 ●医師法改正
		4	—	●玉川病院、「介護相談センターたまがわ」開設	—	—	
		4	—	●佐倉厚生園、「厚生園ケアマネジメントセンター」を開設	—	—	
		6	15	●日産厚生会、石原俊会長が退任、辻義文日産自動車株式会社相談役が会長に就任	—	—	
		6	29	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第11回日産厚生会職員研修発表会を開催 ●佐倉ホワイエ、老人保健施設を介護老人保健施設に移行。「デイケア施設」は「通所リハビリテーション施設」に変更 ●佐倉ホワイエ、通所リハビリテーション施設の竣工に伴い、通所定員を19名から50名に拡大	—	—	
		—	—		—	—	
		—	—		—	—	
2001	平成13	6	14	●玉川病院、中嶋昭玉川病院副院長が院長に就任、原勤が玉川病院名誉院長に ●玉川病院で結核病棟建替工事着工	1	6	●中央省庁再編、1府12省庁制へ
		9	—	●佐倉厚生園、遠山正博が園長就任	3	31	●大阪市此花区に米国映画のテーマパーク、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開園
		10	1	●佐倉厚生園、第4次医療法改正を受け療養病床(150床)への届出を行う	9	11	●米で同時多発テロ発生、NY世界貿易センタービル崩壊
2002	平成14	1	24	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第12回日産厚生会職員研修発表会を開催	12		●第4次医療法改正(病床種別、人員配置基準、構造設備基準の見直し、広告規制の緩和)
		6	13	●日産厚生会、社会長が退任、河野博式理事が会長に就任	10	8	●小柴昌俊がノーベル物理学賞、9日に田中耕一がノーベル化学賞授賞
		6	26	●玉川病院、結核病棟(別館北棟)の新築工事完了。地上3階、地下1階	10	15	●北朝鮮による日本人拉致被害者5名が帰国 ●70歳以上高齢者定率負担実施(老人医療は75歳以上に)

巻末年表

●日産厚生会の出来事 ●玉川病院の出来事 ●玉川クリニックの出来事 ●佐倉厚生園病院の出来事
●佐倉ホワイエの出来事 ●日産厚生会診療所の出来事 ●医学研究所の出来事

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事				
2003	平成15	3	3	●玉川クリニック、玉川高島屋ショッピングセンター南館の増築に伴って西館1階と地下1階に移転	4	4	●健康保険本人の一部負担3割に				
				5			●玉川病院、「透析センター」を設立	5 23	●個人情報保護関連5法成立		
							6	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第13回日産厚生会職員研修発表会を開催	7 5	●WHO、東南アジア地域に大流行した新型肺炎(SARS)の終息宣言	
								7	●玉川病院、医療サービスの向上や業務の効率化のためオーダーリングシステムを導入	12 24	●米国で狂牛病(BSE)が発生し、米産牛肉が輸入停止に
									●玉川病院、「股関節センター」を設立		
2004	平成16	1	5	●玉川病院、MRI装置導入(フィリップ社製)	5	21	●裁判員制度法成立、28日公布				
			6	10			●日産厚生会、河野博式会長が退任、安楽兼光日産不動産社長が新会長に就任	6	●年金改革法成立		
			6	10			●日産厚生会、遠山正道理事長が退任、中嶋昭新理事長が就任	11 1	●20年ぶりに1万円、5,000円、1,000円の新札発行		
			—	—			●玉川病院、診療時間外の救急患者増加に対応するため薬剤師の宿直制度を開始				
			—	—			●玉川クリニック、マンモグラフィーを導入、乳がん検診を開始				
2005	平成17	1	27	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第14回日産厚生会職員研修発表会を開催	2	16	●京都議定書発効				
			1	●日産厚生会、財団のシンボルマークを決定			2 17	●愛知県常滑市沖に中部国際空港開港			
			7	25			●玉川病院、(財)日本医療機能評価機構の認定を受ける	4 25	●JR福知山線で電車脱線事故、107人死亡		
			11	21			●佐倉厚生園、(財)日本医療機能評価機構の認定を受ける				
			—	—			●玉川病院、総合リハビリテーション施設基準を取得し、リハビリテーション事業を強化				
—	—	●佐倉厚生園、療養病床の一部(60床)を特殊疾患療養病棟に転換し、入院患者の重度化に対応									
2006	平成18	6	22	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第15回日産厚生会職員研修発表会を開催	1	23	●日本郵政株式会社発足				
			9	●佐倉ホワイエ、通所リハビリテーション用送迎車1台を導入			4 26	●耐震強度偽装問題で姉齒元建築士らを逮捕			
				●玉川病院、患者への食事提供を業務委託化			7 14	●日銀がゼロ金利政策を5年4か月ぶりに解除			
				●日産厚生会診療所、胸部集団検診用車両を更新							
2007	平成19	9	●玉川病院、結核病棟(この時点で60床)を全廃、整形外科の一般病棟へ転換	4	1	●結核予防法廃止					
			7 16			●新潟県中越沖地震発生					
2008	平成20	1	24	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第16回日産厚生会職員研修発表会を開催	1	11	●薬害肝炎救済法成立				
			4	●玉川病院、DPC(診断群分類包括評価)制度導入			8 8	●北京オリンピック開幕			
				6			19	●日産厚生会、安楽兼光会長が退任、高橋忠生日産自動車副会長が新会長に就任	9 15	●米・証券会社リーマン・ブラザーズ破綻	
							12 1	●公益法人制度改革関連3法が施行、新公益法人制度が開始			

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事	
2009	平成21	3	3	●佐倉厚生園、結核病棟を廃止	5	9	●新型インフルエンザ、国内で初確認	
			4	●玉川病院の南館竣工、5月から稼働			9 1	●消費者庁発足
			6 25	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第17回日産厚生会職員研修発表会を開催			12 1	●オバマ米大統領がノーベル平和賞受賞
2010	平成22	—	—	●佐倉ホワイエ、通所リハビリテーション施設の竣工に伴い、通所定員を10名から50名に拡大	1	1	●中国とASEANの自由貿易協定(FTA)が発効し、世界最大の自由貿易圏が誕生	
			1 1	●日本年金機構が発足				
2011	平成23	1	27	●日産厚生会、玉川病院講堂にて第18回日産厚生会職員研修発表会を開催	3	11	●東日本大震災発生(M9.0)、甚大な被害により東京電力福島第一原発事故も発生	
			5 31	●玉川クリニック、小川小夜所長が退任し、6月1日、新所長に小澤志朗が就任			7 24	●地上デジタル放送に移行(被災3県(岩手・宮城・福島)は翌年3月)
			10 3	●国連の推計で世界人口が70億人に到達				
2012	平成24	6	28	●日産厚生会、佐倉厚生園庭園記念館にて第19回日産厚生会職員研修発表会を開催	2	10	●復興庁発足	
			—	●玉川病院、脳外科の本格稼働に備えて超音波手術装置等を整備			5 22	●東京スカイツリー開業
2013	平成25	6	20	●日産厚生会、理事会にて公益認定申請に関する状況報告を行う	6	22	●富士山が世界文化遺産に登録	
			7 8	●日産厚生会、臨時常任理事会にて公益認定申請に関する状況報告(担当官面談内容)			9 8	●2020年オリンピック開催都市に東京選出
			7 25	●日産厚生会、常任理事会にて公益認定申請に関する状況報告(担当官面談内容)			12 6	●特定秘密保護法が成立
			9 26	●日産厚生会、常任理事会にて公益認定申請に関する状況報告(事業概要<公益、収益>)				
			9	●玉川クリニック、電子カルテシステムを導入				
			10 24	●日産厚生会、常任理事会にて公益認定申請に関する状況報告(事業概要<公益、収益>)				
11 25	●日産厚生会、新公益法人制度のもと内閣総理大臣から公益財団法人の認定を受ける							
12 2	●日産厚生会、「財団法人」から「公益財団法人」へ移行							
12 21	●日産厚生会、財団事務局が港区の物産ビル別館から世田谷区の玉川病院内へ移転							
—	●玉川病院、連続血管撮影装置の更新							

巻末年表

巻末年表

●日産厚生会の出来事 ●玉川病院の出来事 ●玉川クリニックの出来事 ●佐倉厚生園病院の出来事
●佐倉ホワイエの出来事 ●日産厚生会診療所の出来事 ●医学研究所の出来事

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事					
2014	平成26	1	6	●日産厚生会診療所、港区の物産ビル別館から隣接する日比谷セントラルビルの2階へ移転、診療開始	4	1	●消費税8%に引き上げ実施					
			1	23			●日産厚生会、玉川病院講堂にて第20回日産厚生会職員研修発表会を開催	4	16	●韓国旅客船セウォル号が珍島沖で沈没。死者・行方不明者計300名以上		
			4	1			●佐倉厚生園が「佐倉厚生園病院」と改称	8	27	●埼玉県で約70年ぶりにデング熱の国内感染者確認		
			4	1			●日産厚生会、「医学研究所」を設立、医療や福祉の向上を目的に研究活動を行う					
			6	●玉川病院、西棟2階を改修して地域包括ケア病棟を新設								
10	●佐倉厚生園病院、介護型療養病床36床を慢性期患者の医療型療養病床へ転換											
2015	平成27	2	1	●玉川病院、電子カルテシステムを導入とそれに伴い周辺機器の更新、既存システムとの接続等を行う	10	1	●スポーツ庁発足					
			3	26			●医学研究所、財団全体で行う研究発表の場として第1回「医学フォーラム」を東京コンファレンスセンター品川で開催	10	5	●大村智特別栄誉教授がノーベル医学生理学賞受賞		
			4	1			●佐倉厚生園病院で医療用画像管理システム(PACS)稼働	10	●マイナンバー、通知始まる			
			2	27			●医学研究所、第2回医学フォーラムを開催	4	14	●熊本県を震源とする地震発生(M7.0、最大震度7)、九州新幹線の一部で脱線事故		
2016	平成28	9	●日産厚生会診療所、新しい健診システムを採用しデータ収集や自動判定などに活用	5	27	●オバマ米大統領が現職米大統領として初めて広島市を訪問						
			12			31	●玉川病院、中嶋昭が玉川病院院長を辞任、日産厚生会の理事長に専念	10	3	●大隅良典教授がオートファジーの研究でノーベル生理学・医学賞受賞決定		
			2			1	●玉川病院、和田義明が院長に就任、中嶋昭が玉川病院名誉院長に	1	6	●ドナルド・トランプの第45代アメリカ合衆国大統領当選が正式に決定		
2017	平成29	2	18	●医学研究所、第3回医学フォーラムを開催	6	9	●今上天皇の退位を認める特例法「天皇の退位等に関する皇室典範特例法」が参議院本会議で可決、成立					
			6	15			●高橋忠生が日産厚生会会長を退任、中嶋昭理事長が会長職を兼務する	6	18	●強い毒を持つ南米原産のアリ「ヒアリ」が神戸港で発見		
			10	●日産厚生会診療所、電子カルテシステムを導入			10	1	●将棋の羽生善治と囲碁の井山裕太が国民栄誉賞を受賞			
			12	●玉川病院、JMIP(外国人患者受入れ医療認証制度)の認証取得。世田谷区内で第1号						4	1	●東京都が「東京都子どもを受動喫煙から守る条例」を施行
			—	●玉川クリニック、乳腺診察室増設						10	1	●本庶佑博士がノーベル医学生理学賞受賞
2018	平成30	2	3	●医学研究所、第4回医学フォーラムを開催	2	13	●将棋の羽生善治と囲碁の井山裕太が国民栄誉賞を受賞					
			6	1			●佐倉厚生園病院、JR佐倉駅および京成佐倉駅と病院の間の送迎車両運行開始	4	1	●東京都が「東京都子どもを受動喫煙から守る条例」を施行		
			2	9			●医学研究所、第5回医学フォーラムを開催	5	1	●明仁天皇の生前退位により皇太子徳仁親王が天皇に即位、令和に改元		
2019	平成31 令和元	6	13	●日産厚生会診療所所長が青山弘から川村徹へ、青山弘は診療所名誉所長に	10	1	●消費税率が8%から10%に引き上げ実施					
			7	●玉川病院、整形外科手術支援ロボットシステムMakoを導入			10	31	●沖縄・首里城正殿などが火事により焼失			
			7	●玉川病院、西棟の耐震改修工事完了			10	1	●明仁天皇の生前退位により皇太子徳仁親王が天皇に即位、令和に改元			
			—	●佐倉厚生園、訪問看護ステーションを院内へ移転						10	1	●消費税率が8%から10%に引き上げ実施
			—	●佐倉厚生園、訪問看護ステーションを院内へ移転						10	31	●沖縄・首里城正殿などが火事により焼失

西暦	和暦	月	日	日産厚生会の出来事	月	日	世間一般の出来事					
2020	令和2	2	12	●玉川病院、横浜港に停泊中のクルーズ船から新型コロナウイルス感染症患者1名の入院を受け入れる	1	16	●中国で発生していた新型コロナウイルスの感染者が日本で初めて確認					
			2	15			●玉川病院、東京都から新型コロナウイルス感染症疑似患者受入協力医療機関に指定	3	24	●新型コロナウイルス感染拡大により東京五輪・パラリンピックの延期決定		
			2	15			●医学研究所、第6回医学フォーラムについて、新型コロナウイルス感染症予防のため中止。開催に代えて、5月に医学フォーラム報告集(要旨集)を発刊	4	7	●新型コロナウイルス感染症で1回目の緊急事態宣言が発令		
			3	20			●玉川病院、一般の新型コロナウイルス感染者について軽症・中等症に限り入院の受け入れ開始	8	6	●モリシャス沖で日本企業所有のパナマ船籍「わかしお」座礁、石油流出		
			7	1			●玉川病院、東京都から新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関に指定、重症者の入院治療を正式に開始	7	7	●玉川病院、発熱外来用のプレハブを設置。11月に第2プレハブを設置する		
			8	●玉川病院、入院中の患者とパソコン・スマートフォンの画面を通じて面会する「オンライン面会」を開始								
			10	●玉川病院、東京都災害拠点病院の指定を受ける								
			11	●玉川クリニック、設備を整え発熱外来の活動開始								
			12	●玉川病院、抗原定性検査に加えて院内でのPCR検査も開始								
			12	●佐倉厚生園病院、発熱外来用のプレハブを設置								
			—	●玉川病院、CT装置、回診式X線撮影装置、病室内空気清浄機、顔認証サーモカメラ等導入								
			2021	令和3			3			●玉川病院、居宅介護支援事業所の「介護相談センターたまがわ」を廃止	1	8
6	5	●医学研究所、第7回医学フォーラムをオンデマンド配信方式にて開催(～6月19日)			2	17				●日本国内で医療従事者からCOVID-19ワクチン接種始まる		
6	17	●玉川クリニック所長が小澤志朗から長尾平へ。小澤志朗が玉川クリニック名誉所長に			4	25				●3回目の緊急事態宣言が発令		
7	1	●佐倉厚生園病院院長が遠山正博から長尾建樹へ。2020年6月から佐倉ホワイエ施設長を兼務していた遠山正博は佐倉ホワイエ施設長専任となる			7	12				●4回目の緊急事態宣言が発令		
7	23	●延期されていた2020東京オリンピック開催、日本は13個の金メダルを獲得										
2022	令和4	2	19	●医学研究所、第8回医学フォーラムをオンデマンド配信方式にて開催(～3月5日)	2	24	●ロシアがウクライナへの侵襲開始					
			6	●佐倉厚生園病院、オーダリングシステムと一体化した電子カルテシステムを導入			4	23	●知床観光船沈没事故発生			
			7	8			●奈良市で参院選の応援演説をしていた安倍元首相が銃撃され、死亡					
2023	令和5	2	4	●医学研究所、第9回医学フォーラムを従来通りの集合形式で開催	6	15	●中嶋昭が日産厚生会理事長を退任、和田義明が理事長に就任					
			6	15			●中嶋昭が日産厚生会理事長を退任、和田義明が理事長に就任					

日産厚生会 75年のあゆみ

2023年8月発行

発行

公益財団法人 日産厚生会

〒158-0095 東京都世田谷区瀬田四丁目8番1号

TEL 03-3700-2041

編集・制作

株式会社出版文化社

東京・日本橋茅場町 大阪・本町 名古屋・金山

印刷・製本

図書印刷株式会社

©2023 Public Interest Incorporated Foundation NISSAN KOHSEIKAI
All rights reserved. Printed in Japan